

建物管理委託仕様書

【平成 27 年度】(H27.04.01～H28.03.31)

目 次

1.	総括仕様書	1～3
	別紙 1 産業貿易センター台東館・台東区民会館の概要	4
	別紙 2 貸与室一覧	5
2.	設備運転保全管理業務仕様書	7～8
	別紙 3 公社が担当する定期的な保守点検整備業務	9
	別紙 4 展示室使用上の留意事項	10～12
	別紙 5 勤務技術員の資格一覧	13
	別紙 6 設備等の概要	14～18
	別紙 7 設備点検基準表	19～27
3.	警備業務仕様書	29～31
	別紙 8 警備業務補足仕様書	32
	別紙 9 巡回経路図	33～39
4.	清掃業務仕様書	41
	別紙 10 清掃作業内容基準表等	42～51
5.	建築物環境管理業務仕様書	53
	別紙 11 環境測定基準表	54
	別紙 12 環境測定基準表（消毒場所内訳）	55

1. 総括仕様書

本仕様書は、東京都立産業貿易センター台東館（「別紙1 産業貿易センターホール・台東区民会館の概要参照。）の建物管理委託に係る総括事項を示すものであり、各委託業務仕様は、別に記載する業務別仕様書のとおりとする。

1. 受託者の責務

本管理を委託する建物は、東京都立産業貿易センターホール・台東区民会館の2施設（以下「台東館」という。（「別紙1」参照）が入居し、それぞれの設置目的に従い展示会等の開催及び会議・研修等の場として、多くの中小企業者や都民等の利用に供する公共施設である。また、台東館は、開館期間（「別紙1」参照）、早朝夜間にわたる開館時間、不特定多数の来館者、商品等の陳列・保管、展示物の搬出入の車輌の出入等、利用範囲の広い施設である。受託者は、受託業務の執行に当たっては、台東館が有する目的と実情を十分に理解し、関係法令等を遵守の上、運営に支障をきたすことのないよう、かつ、台東館の利用者及び来館者に対し漏れのないように万全を図り、当該業務を誠実に履行するものとする。

2. 本委託業務の特記仕様書に記載なきものは、東京都の「維持保全業務標準仕様書（平成26年4月（東京都））」に準拠すること。

3. 計画書等の提出

受託者は契約締結後、速やかに受託業務別の「実施計画書」を公益財団法人東京都中小企業振興公社（以下「公社」という。）に提出する。

4. 現場責任者の選任

受託者は、受託業務を円滑に執行するため、現場における総括的な責任を有する者（以下「総括主任」という。）及び業務別に個別的な責任を有する者（以下「業務主任」という。）を定め、職責を誠実に執行させるものとする。

5. 総括主任等の職務

総括主任は、受託業務の円滑な履行を期するとともに、公社職員との連携を緊密に図り、漏れのないようにする。また、業務主任は、総括主任の下、業務別仕様書に定める当該業務に関し漏れのないように誠実に実施するものとする。

6. 守秘義務

受託者は、業務上知り得た公社の秘密を第三者へ漏らしてはならない。

7. 信用失墜行為の禁止

受託者は、公社の信用を失墜する行為をしてはならない。また、勤務中に節度を欠いた行為ならびに指定された場所以外で喫煙してはならない。

8. 災害時等の措置

受託者は、災害若しくは事故等の発生又はその恐れのある場合（以下「災害時等」という。）に対処するため、次の各号に定める事項について漏れのないように措置するものとする。

- (1) 災害時等の体制表、組織編成表、行動マニュアル及び連絡先を作成し、公社職員に提出して承認を得る。

- (2) 台東館の消防計画等に基づき実施する消防訓練及びその他の施設管理上必要な災害対策等の業務に参加し、災害発生時や緊急の用務がある場合は、その任に当たる。
- (3) 災害時等においては、速やかに受託業務の万全を図り、かつ、必要最小限の人員を確保するよう努める。
- (4) 平時において災害時等に係わる教育及び訓練を自主的に従事者等に対して実施する。
- (5) 日常若しくは定期の巡回点検又は巡視において、災害時等に支障を来す恐れのあるものを把握し、かつ、避難通路及び諸設備等の機能確保並びに物品の落下倒壊等の予防に努める。
- (6) 災害発生時及び傷病者の発生等の緊急事態が生じたときは、総括主任者は遅滞なく公社職員に報告し、適切な処置を講じる。ただし、緊急止むを得ない事情により臨機の措置を講じた場合は、できるだけ早く事後報告をする。なお、消防署等の関係機関並びに館内関連部署に対しては必要な処理を的確に講じる。
- (7) 災害時等「帰宅困難者一時滞在施設」が開設された場合は、その運営に協力する。

9. 賠償責任

受託者等は、受託業務の履行に係り、公社に損害をもたらした場合は、賠償の責を負うものとする。また、第三者に損害を与えた場合も同様とする。

10. 控室の無償貸与等

受託業務の履行に必要とする控室等で「別紙2 貸与室一覧」に示す場所は、無償で貸与する。

11. 貸与室等の管理

受託者は、前項の貸与室、業務上常駐する中央監視室、控室等の清掃を自主的に行うほか、十分な注意をもって善良な管理をするものとする。

12. 工具等の負担

受託業務に必要な什器、機械工具及び消耗器材等は、業務別仕様書に特に定めのあるものほか、受託者の負担とする。

13. 業務報告

受託者は、各業務の実施状況等について、それぞれ所定の様式等（以下、「報告書類等（書面及び電子ファイル等を含む）」という。）により、原則、当該実施日の翌日までに速やかに公社職員へ報告するものとする。

なお、前第8項又は重要な事項は、その日のうちに口頭又は書面をもって、速やかに公社職員へ報告する。

14. 報告書類等の負担

受託者は、前項にいう報告書類等を受託者の負担で作成するものとする。

15. 報告書類等の保管

受託者は、報告書類等のうち現場で保管するものは整理保存し、契約期間満了時に調整の上、公社職員に引き渡すものとする。

16. 受託業務の臨機な対応

受託者は、台東館の日々変動する利用状況にあわせ、受託業務の実施に十分の配慮をもって公社職員と調整し、臨機の対応をするものとする。

17. 業務時間

業務時間は、各業務別仕様書の定めるところとする。

1 8. 教育訓練

受託者は、受託業務上必要な教育訓練を実施し、会館の管理運営に支障を生じないように万全を図るものとする。

1 9. 業務改善要請と契約解除

契約期間中、公社が受託者の契約履行上もしくは業務遂行上に問題があると判断した場合、公社は受託者に対し、改善を要請することができる。

この改善要請に対し、迅速・的確な改善計画の提出がなされない場合、或いは業務上改善されていないものとする。この契約解除に伴う受託者側の損失に対して、公社は一切負担の責を負わない。また、この契約解除により公社側に損失が発生した場合、公社は受託者に対し損害賠償を請求し、受託者は公社に対し、その請求額を支払うものとする。

2 0. 疑 義

本仕様書及び各業務別仕様書に明記のない事項で疑義を生じたときは、公社と受託者双方協議の上決定し、記録に残し、保管すること。

2 1. 支払方法

毎月の当該業務完了分をその翌月、受託者の請求に基づき支払うものとする。

2 2. その他

建物管理委託業務を受託した業者は、公社担当係員の指示に従い、設備管理、警備 清掃及び建物管理上必要な情報等、詳細な業務引継ぎを委託契約満了の1ヶ月前までに円滑に引き継ぐ様協力すること。

産業貿易センター台東館・台東区民会館の概要

1. 履行場所： 東京都台東区花川戸2丁目6番地5号
東京都立産業貿易センター台東館
台東区民会館

2. 建物概要：

構造	鉄骨鉄筋コンクリート造
	地下1階・地上9階塔屋3階建
建物しゅん功	昭和44年11月
敷地面積	3,047m ²
建築面積	2,272m ²
延床面積	19,505m ²

3. 委託期間

平成27年 4月 1日から
平成28年 3月31日まで

4. 委託概要

- (1) 設備運転保全管理業務
- (2) 警備業務（除：夜間機械警備）
- (3) 清掃業務
- (4) 建築物環境管理業務
- (5) 利用者サポート業務

5. その他（開館時間、休館日等）

施設名称	開館時間	休館日	備考
東京都立産業貿易センター台東館 展示場	9:00～17:00	年末・年始 別途指定の年間35日	※1 ※2
台東区民会館	9:00～22:00	毎月第二月曜日 年末・年始	※1

※1 展示室で時間外利用は原則、7時から20時までとなっている。

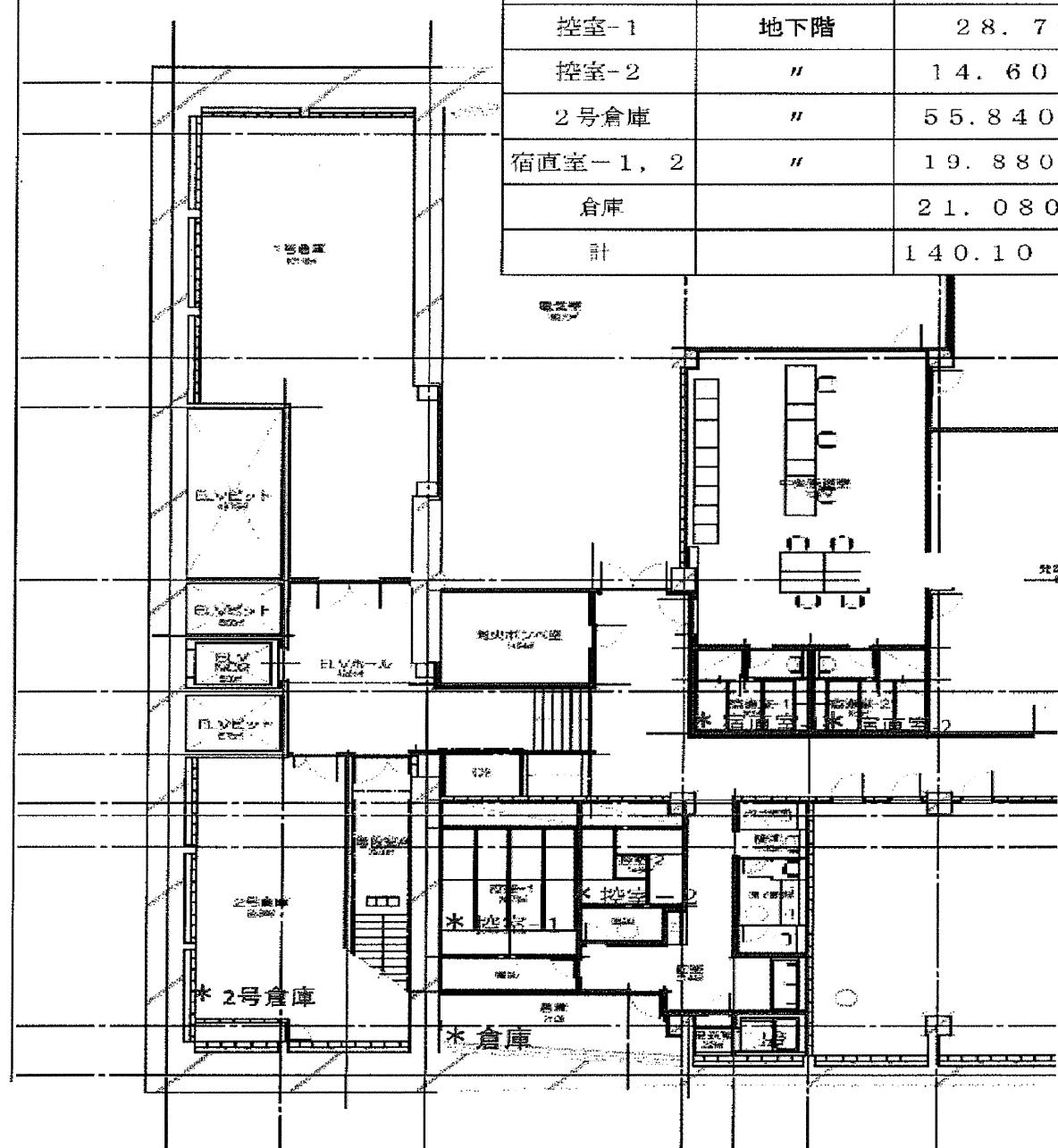
※2 年末・年始は12月29日から翌年1月3日まで

「別紙2」

貸与室一覽

地下1階平面図 (*の部屋を貸与)

名 称	階	面 積(m ²)
控室-1	地下階	28.70
控室-2	"	14.60
2号倉庫	"	55.840
宿直室-1, 2	"	19.880
倉庫		21.080
計		140.10



2. 設備運転保全管理業務仕様書

本仕様書は、台東館が有する設備等の運転、保全及び維持を適切にして円滑に図るため、以下のとおり、定めるものである。

1. 業務内容

業務については次のように大別する。

- (1) 台東館に存する施設設備等の運転及び維持保全管理業務。
- (2) 「別紙3 公社が担当する定期的な保守点検整備業務」に掲げる「法律等により実施すべき定期的な保守点検整備業務」の支援。本業務は公社職員が主体となり実施する。
- (3) 職員帰宅後の警備員による夜間機械警備（別途委託会社）切替後の館内事故（火災感知器の発報漏水事故、その他等）発生により機械警備を解除する必要がある時は、速やかに詳細を機械警備会社に連絡し、現在の状況及び解除を実施する旨の了解をとり、事故復旧後の報告を機械警備会社及び公社職員へも夜間事故の発生、処理を電話にて連絡すること。ただし、設備業務員は防犯発報の対応はしないこと。
- (4) 展示室及び会議室の放送設備他設置・貸出、展示室電気配線と水道配管工事の施工検査及び供給開始・停止の操作、各使用量の検針、及び展示室と会議室の室温調整を「別紙4 展示室使用上の留意事項」に従い行うこと。

2. 技術員等

(1) 技術員

受託者は、本仕様書に定める業務を遂行するため、「別紙5 勤務技術員の要件一覧」に掲げる資格を有する技術員をもって充てる。技術員は専任常勤とする。

尚、資格を2つ以上有する者の兼務は妨げないが、資格選任者不在にかかる補助者を指名しておくこと。

(2) 資格証等の提出

受託者は、受託就業前に該当する資格証等（写し）を公社に提出すること。

- (3) 本設備管理に係わるものは、防災センター技術講習修了（全技術員の併任資格とする。）ならびに自衛消防技術認定の有資格者定数であること。但し、受託後に資格を取得するための期間を六ヵ月間とする。（全技術員の併任資格とする。）

3. 任務

技術員は、それぞれの資格に従い、次に定める該当事項を主体的に担当し、各々の職務に係る法令等を遵守の上、専門性を發揮し、相互協力の下、最善なる運転維持管理を誠実に執行するものとする。なお、「別紙3 公社が担当する定期的な保守点検整備業務」の保守点検整備、公社が発注する工事・修繕等が執行される際、維持保全上の関連設備である場合は、その状況等を把握し、職務上の必要な支援を公社職員にすること。

4. 業務体制等

(1) 業務体制

業務体制は、技術員をもって本仕様が円滑適切に運用されるように、下記業務時間に従い勤務者を編成するものとする。

なお、上記に係る編成（計画表）は、当該月分をその前月25日までに作成し、公社職員に提出するものとする。

① 通常勤務：8時30分～ 17時45分

② 宿直勤務：8時30分～翌日8時30分

(2) 宿直帯勤務

宿直帯勤務者は、技術員のうちから計画性をもって2名以上充てること。

(3) 緊急用務時等の対応

緊急の用務又は運転維持管理上必要がある場合は、上記(1)にかかわらず必要とする技術員を配置し、支障のないようにする。

(4) 欠員補充等

受託者は、技術員に欠員を生じた場合は、直ちにその者に替る技術員をもって充て、速やかに正常に復する措置を講じるとともに、遅滞なく公社職員へ報告するものとする。また、欠勤を生じたときも、同様とする。

(5) 技術員は、指定された場所以外での喫煙をしてはならない。

5. 設備概要

台東館の設備等の概要是、「別紙6 設備等の概要」のとおりである。

6. 作業等

(1) 作業内容

作業内容は、「別紙6 設備等の概要」及び「別紙7 設備点検基準表」に基づく作業及び運転維持管理上必要な作業（磨耗、損傷及び故障等に基づく軽易な修理を含む。）とする。

(2) 作業基準

作業基準は、上記同様に、関係する法令及びその他の運転維持管理基準等に準拠する。

なお、公社職員との協議ある場合は、その協議したところとする。

(3) 夜間作業

止むを得ず夜間にわたる作業及び会館の運営に支障を生じる恐れのある作業は、あらかじめ公社職員に連絡の上調整するものとする。ただし、日常の定例的作業及び緊急的作業はこの限りでない。

(4) 応援体制

本仕様書履行上現場の技術員をもって処理し難い事項のある場合、受託者は、専門技術員又は専門業者をもって、作業等の応援及び技術の指導に当たらせるものとする。

7. 記録の保管整理

運転維持管理に係る記録は、関係法令等の規定及び公社の内部基準等の示すところにより記録整理し、所定の場所に保管する。

本記録は、委託期間満了時に整理・調整の上、速やかに公社職員に引き継ぐものとする。

8. 報告

報告書及び日報等の提出は、総括仕様書の「13. 業務報告」に準じることとする。

なお、書式については、別途定めるものとする。

9. 経費負担

受託者は、本仕様書の履行に伴う下記経費を負担する。ただし、公社において既に備え置く計測器及び工具等の機器は使用可とする。

- ・消耗品、記録・報告等の書式類、小修理に必要とする材料工具
 - ・運転維持管理に必要とする計測器及び工具等の機器
- なお、次に掲げる消耗品は公社から支給する。
- ・照明用管球及び表示用管球
 - ・油脂薬剤類（洗油を除く。）
 - ・燃料等

公社が計画する定期的な保守点検保全整備業務

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 昇降機設備定期保守 (No. 1~6) | 2 2. 給排水衛生設備定期保守 |
| 2. 昇降機設備定期保守 (No. 7, 8) | 2 3. 給湯設備定期保守 |
| 3. 受変電設備定期保守 | 2 4. 夜間機械警備業務定期保守 |
| 4. 構内交換電話設備保守 | 2 5. 植栽管理委託定期委託 |
| 5. 放送設備定期保守 | |
| 6. I T V設備定期保守 | |
| 7. 電気時計設備 | |
| 8. テレビ受信、ネット接続設備定期保守 | |
| 9. 駐車場管制設備定期保守 | |
| 10. デジタル看板設備定期保守 | |
| 11. オートドア一設備定期保守 | |
| 12. 冷温水発生機設備定期保守 | |
| 13. 热源補機類設備定期保守 | |
| 14. 热電併給設備定期保守 | |
| 15. 空調・換気設備定期保守 | |
| 16. エアフィルター洗浄定期保守 | |
| 17. 中央監視制御設備定期保守 | |
| 18. 空調自動制御設備定期保守 | |
| 19. 消防用設備等定期保守 | |
| 20. 防煙シャッター設備定期保守 | |
| 21. 展示室可動壁設備定期保守 | |

展示室使用上の留意事項

1. 仮設電気工事の検査

- (1) 公社の担当者より検査の要請があった場合は、展示場へ出向き施工状況の検査および絶縁測定を行うこと。
- (2) 関連法令、展示室（装飾電気設備）使用の留意事項を順守し、施工に不適合があった場合は指導すること。
- (3) 「電気工事検査票」の項目について検査し、検査票へ記入する。
- (4) 施工方法に適合していることを確認したのち絶縁抵抗測定を行い測定値を検査票へ記入する。
- (5) 絶縁不良のある回路は施工者へ改善を求めること。
- (6) 施工方法、絶縁抵抗ともに適正であることを確認したのちブレーカーを投入する。
 - ア. 該当（電灯・動力）主幹ブレーカーを投入する。
 - イ. 当該分岐ブレーカーを投入する。
 - ウ. 送電後、末端器具の状況確認を施工者へ依頼すること。
(コンセントの電圧測定、スポット照明の点灯など)
- (7) 検査、絶縁測定完了後、公社の担当者に報告すること。
- (8) 展示室の仮設電気の使用が終了したときは、該当するブレーカーを遮断する。
 - ア. 当該分岐ブレーカーを遮断する。
 - イ. 該当（電灯・動力）主幹ブレーカーを遮断する。
- (9) 仮設電気用の積算電力量計の検針を行う。
- (10) 作業終了後、公社の担当者に報告すること。

2. 仮設水道工事の検査

- (1) 公社の担当者より検査の要請があった場合は、展示場へ出向き施工状況の検査を行うこと。
- (2) 関連法令、展示室（ガス・水道設備）使用の留意事項を順守し、施工に不適合があった場合は指導すること。
- (3) 「水道工事検査・検針票」の項目について検査し、検査票へ記入する。
- (4) 量水器の指示値を検針票へ記入する。
- (5) 施工方法に適合していることを確認したのちバルブ（P・S内）を開栓する。

ア. 給水配管、排水配管の漏水の有無を確認する。

イ. 水道使用場所（展示場内）の給水栓が開いていないことを確認し、このときに量水器（P・S内）が動作していないことを確認する。

（量水器が動作している場合、展示場内の他の給水栓が開いていることが考えられる。）

（6）検査完了後、公社の担当者に報告すること。

（7）展示室内の水道配管撤去が終了したときは、要請によりバルブを閉栓する。

ア. 水道使用場所（展示場内）の給水栓の閉栓を確認する。

イ. バルブ（P・S内）を閉栓する。

ウ. 量水器（P・S内）が動作していないことを確認し、指示値を検針票へ記入する。

エ. 水道使用場所（床面等）に水による汚れがないことを確認する。

（8）作業終了後、公社の担当者に報告すること。

3. 放送設備の貸出

（1）公社の担当者より貸出し要請があった場合は、展示場へ出向きワイヤレスマイク及びマイクスタンドの貸出しを行うこと。

（2）設備（マイク、CD、カセットテープ）の音量を調節し使用者へ使用方法を説明する。

（3）展示室内に展示者持込みのワイヤレスマイクがないことを確認する。

持込みがあった場合は、持込みマイクのチャンネルを確認し、混信防止処置を行う。

（4）公社の担当者へ貸出し時刻、マイクスタンド貸出しの内容を報告する。

（5）放送設備の使用が終了したときは要請によりマイク、スタンドを回収する。

（6）回収後、公社の担当者に回収時刻を報告すること。

4. 内線電話の移設

（1）公社の担当者より移設の要請があった場合は、展示場へ出向き内線電話の移設を行うこと。

（2）展示主催者へ移設台数を確認し、公社所有（3階事務所に保管）の増設コード、配線器具等を使用し電話を移設する。

（3）移設後、動作確認を行うこと。

（4）作業終了後、公社の担当者へ報告すること。

（5）移設電話の使用終了後は、要請により設置場所の復旧を行う。

（6）作業終了後、公社の担当者に報告すること。

5. 展示室内電力量計の検針

- (1) 毎日2回（9時、16時）、4階～7階の南北分電室（計8ヵ所）の電力量計検針を行う。
ただし、使用していない展示室の検針は毎日、1回（9時）とする。
- (2) 検針票は公社指定の様式を使用すること。
- (3) 検針時は展示場内の各設備（仮設電気、水道、放送、内線電話等）の使用状況に注意を払うこと。
- (4) 不適切な使用を発見した場合は、公社の担当者へ報告すること。

勤務技術員の要件一覧表

No.	専任 常勤	資 格	備 考
1.	◎	電気主任技術者	実務経験3年以上の者に限る。
2.		電気工事士(第1種又は第2種)	実務経験2年以上の者に限る。
3.		危険物取扱者	実務経験1年以上の者で危険物取扱者(乙)の資格を有するものに限る。
4.	◎	建築物環境衛生管理技術者	実務経験2年以上の者に限る。

1) 電気主任技術者

台東館における電気保安規定等の定めに基づき、台東館の電気工作物の工事、維持及び運用と保安監督の職務に従事する。
電気工事士との併任はしないこと。

2) 電気工事士

電気主任技術者を補佐し、電気工作物の工事、維持および運用の管理に従事する。
電気主任技術者との併任はしないこと。

3) 建築物環境衛生管理技術者

台東館における建築物の衛生的環境を適切に確保するに必要な指導監督、関係する設備等の維持保全管理および帳簿等の記録、整理ならびに「建築物環境管理業務仕様書」に定める職務に従事する。

設備等の概要

1. 電気設備

- 契約電力 ~ kW
6 6 0 0 V
- 受電電圧 kW
負荷設備
- 変圧器容量 2 2 8 0 kVA

1) 受変電設備概要 (その 1)

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
取引用変成器 V. C. T		1 台	B1階第1電気室	
断路器 (D. S) 单極投入型	7. 2kV, 400A × 3本	2 4 本	B1階第1電気室 × 2 1 本	形名(三菱) × 3 本
	7. 2kV, 200A × 3本			
	7. 2kV, 600A × 1 5 本		1 1 階第2電気室 × 3 本	
負荷開閉器 (L. B. S) ※ヒューズ付気中型	7. 2kV, 200A × 1 2組	1 6 組	B1階第1電気室 × 1 2組	
	7. 2kV, 200A × 4組		1 1 階第2電気室 × 4組	
真空遮断器 (V. C. B)	7. 2kV, 600A, 1 2. 5kV × 8 台	1 0 台	B1階第1電気室 × 8 台	形名(三菱)
	7. 2kV, 600A, 1 2. 5kV × 1 台		1 1 階第2電気室 × 1 台	
	7. 2kV, 400A, 8kV × 1 台		非常用発電機室(B1階)	
変圧器	1Φ 7.5kVA 6. 6kV/210-105V × 1台	1 2 台		
	1Φ 200kVA 6. 6kV/210-105V × 1台		B1階第1電気室 × 8 台	油入式(主変電)
	1Φ 300kVA 6. 6kV/210-105V × 1台			
	3Φ 500kVA 6. 6kV/210-105V × 2台			
	3Φ 300kVA 6. 6kV/210V × 2台			
	SCOTT.T7.5kVA 6. 6kV/210/110V × 1台			
	1Φ 30kVA 6. 6kV/210-105V × 1台		1 1 階第2電気室 × 4 台	モールド式(副変電)
	1Φ 100kVA 6. 6kV/210-105V × 1台			
零相変流器	3Φ 500kVA 6. 6kV/210V × 1台	1 3 台		
	3Φ 200kVA 6. 6kV/210V × 1台		B1階第1電気室 × 9 台	
	Z. C. T (定格未記入) × 1 3 台		1 1 階第2電気室 × 4 台	

受変電設備概要 (その 2)

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
計器用変成器	CT 250/5A × 2台 400/5A × 4台 600/5A × 2台 1000/5A × 4台 1500/5A × 6台 (定格未定) × 10台	4 2 台	地下1階第1電気室 × 2 8 台	
	7.5/5A × 4台			
	150/5A × 2台		1 1 階第2電気室 × 1 2 台	
	500/5A × 2台			
	600/5A × 2台		非常用発電機室B1階 2台	
	1500/5A × 2台			
	7.5/5A × 2台			
	V. T 7. 2kV, 6. 6kV/110V × 1台 7. 2kV, 6. 6kV/110V × 2台		B1階第1電気室 × 1 台	
電力用コンデンサー (S. C)	G. V. T 6600/f3、110/f3、190/f3V、200/200VA × 1	3 台	1 1 階第2電気室 × 1 台	
	7. 0 2kV, 3 φ, 160kvar × 4台		非常用発電機室(B1F)	
直列リアクトル (S. R)	234V, 9. 57kvar × 4台	4 台	B1階第1電気室 × 4 台	乾式モールド型
真空電磁接触器 (V. C. M)	7. 2kV, 200A × 4台	4 台	B1階第1電気室 × 4 台	
自動功率制御装置 (A. P. F. C)		1 台	B1階第1電気室 × 1台	
零相電圧検出器 (Z. P. D)	6. 6kV × 2台	2 台	B1階第1電気室 × 1台 1 1 階第2電気室 × 1台	
蓄電池	制御弁式据置鉛蓄電池 形式: SNSX-200 (株GSユアサ) 公称電圧108V, 容量200Ah/10HR, 54セル サイリスタ自動定電圧制御式 形式: TR-SNTR10030整流器 (株GSユアサ) 入力3Φ 200V 50HZ出力120. 4V30A	1式	非常用発電機室(B1階)	
		1式		

受変電設備概要(その3)

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
非常用発電機	横軸回転界磁同期発電機 6600V 3φ 4P 50Hz 500kVA 80% 1500min-1 パラレル励磁方式 (ヤンマー(株)) 形名AY20L-500H	1台	非常用発電機室 (B1階)	
	立型水冷4サイクルディーゼル機関 544kW, 1500min-1 セルモーターによる電気式始動法 ラジエーター冷却方式 燃料小出槽A重油(1400L)	1台		
母 線	地下1階第1電気室→11階第2電気室へ	1式	B1階第1電気室	
接 地 極	A種接地極×3, B種接地極×2 C種接地極×1, D種接地極×3	9極	B1階第1電気室 × 3極 11階第2電気室 × 4極 非常用発電機室 × 2極	A, B, D A, B, C, D A, D
避雷設備	避雷針 A種接地極×4 接地端子箱	4本 4極 4個	塔屋側壁 1階 地階、1階	A

受変電設備概要(その4)

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
配 電 盤	高压配電盤×7 低压配電盤×10 非常保安動力盤×1 非常保安電灯盤×1 地絡方向繼電器(DGR)×1 不足電圧繼電器(UVR)×2 過電流繼電器(OCR)×7 漏電繼電器(E LR)×12 避雷器(LA)×3 非常用電源切替開閉器×2 電流計×21、電圧計×16(監視盤含む)	19面	B1階第1電気室 高压×7 低压×8 11階第2電気室 低压×4	

機器名称

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
発電機盤	自動始動発電機盤×1	1面	非常用発電機室	
制御盤	中央監視盤×1 (受電、空調動力等) 制御盤×36 (空調、衛生、消防動力用等) [ELV含まず]	1面 36面	B1階中央監視室 B1階機械室×7 "発電機室×1 7階排煙機械室×4 1階空調×3 3階"×1 4階~8階"×16 9階"×1 10階空調機械室×1 11階(R2)機械室×1 12階(R3)機械室×1	
保安・非常電源分電盤	電灯コンセント盤×19 単相コンセント盤×16 非常コンセント盤×16 保安用動力盤×2	53面	電灯コンセント盤 B1階~10階×19 単相コンセント盤 1階~9階×16 非常コンセント盤 4階~11階(R2)×16 (展示室4~7階×8)	

2)構内電話交換設備(台東区用含まず)

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
交換機	電子交換機(蓄積プログラム制御方式/時分割PCM方式)	一式	3階(全館用)	4階~7階展示室 仮設電話: 各階20回線接続可能
収容回線数	容量128ポート(MAX192ポート) INS1500局線-1回線、アナログ8回線多機能内線-24回線、一般内線64回線			
電源装置	蓄電池:電子交換機に内蔵、3時間停電補償			
電話機	多機能型(停電対応、3台含む) 一般用 予備電話	16台 42台 未台	B1階~12階	
端子盤類	端子盤 端子箱	63台 15台		
	MDF(MDF×50P、電話×300P)	一式		

I T V 設 備

4~7階展示室	I T V カメラ(可動式)	16台	展示室内
4~7階荷扱い場	カメラ	8台	
モニター	1階警備室・3階事務所・中央監視室		
単独型(SDカード)	1階・2階荷捌き場・3階廊下	6台	
カメラコントローラー	3階・1階	2組	
カメラ駆動ユニット	展示室	8台	

3) 放送設備

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
(1) 非常業務放送 増幅器架	入力マトリックスユニット 非常操作ユニット(20局) ミキサーユニット プログラムコントローラ I Cレコーダー 増設用非常操作ユニット(20局) デジタルアンプユニット(360W) " (240W×2) デジタルアンプユニット(60W) 非常電源ユニット 電源制御ユニット 入出力制御ユニット 出力制御ユニット(20回線)	1 式	B1階中央監視室	
(2)スピーカー	天井スピーカー 30W/10W/5W 天井埋込型スピーカー(ATTなし) 1W/3W/6W 天井埋込型スピーカー(ATT付) 1W/3W/6W 壁掛型スピーカー(ATTなし) 1W 露出型天井スピーカー 1W/3W 防滴型天井埋め込みスピーカー 3W ホーンスピーカー 10W エレベーター組込	294個		

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
(3) 4~7階展示室用音響センター装置	モニターユニット パワーアンプ 120W×2台 センター制御部 音声用マトリックススイッチャー 電源制御部 端子部 ブラックパネル パンチングパネル	一式	(3階事務室)	
(4) 4~7階展示室用音響ワゴン	外部入力パネル 部屋側操作パネル オーディオミキサー CD/C Fレコーダー デジタルマルチプロセッサー ワイヤレス受信機(2ch) 引出ユニット 電源制御部	8 式	(4~7階)	
(5) 遠隔操作器	非常リモコン(非常・業務兼用放送架用) マルチリモコン(非常・業務兼用放送架用) マルチリモコン(非常・業務兼用放送架用) マルチリモコン(非常・業務兼用放送架用)	1台 1台 1台 1台	(1階巡視室) (1階巡視室) (3階事務室) (9階区民会館)	
(6) その他 (放送設備)	ワイヤレスアンテナ ワイヤレスマイク(タイプn型) ワイヤレスマイクハンド型 ワイヤレス充電器 配線(電源・通信等)	16本 8台 8本 4台 一式	(4~7階)	

4) 電気時計設備

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
親時計装置	周差±0.7秒, 2回路稼働子時計 起動 DC 24V, 1台 1.2mA, 30台/1回路)	1台	B1階中央監視室	
子時計		33台	B1~10階	

5) テレビ設備

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
アンテナ	UHF 20素子 CS・BS110°アンテナ FMアンテナ5素子	1基 1基 1基	屋上	
アンテナマスト	側壁型) 4m	1本		
増幅器	UHF/BS前置増幅器 BS/C S/UV増幅器	1台 4台		
混合・分配器類	混合器UHF/FM MC-UV-7 分歧器 分配器	1台 5個 18個		
端子盤	直列ユニット2端子型	14台		
その他	幹線等	一式		

2. 消防設備

機器名称	内 容	数 量	設 置 场 所	備 考
消火器具	粉末ABC消火器 4型 10型 20型 50型	63台 4台 2台 1台	B1～12階 B1階、11.1.2階 B1階、11階 B1階	配置図参照
屋内消火栓設備	補助散水栓（ホース25A、20m付） 泡消火栓（ホース25A、20m付） スプリンクラーポンプ125φ×1080L/min×112m×37kW スプリンクラー補助加圧ポンプ15φ×20L/min×112m×2.2kW 泡消火栓ポンプ 50φ×260L/min×72m×7.5kW 消火水槽 27.8m ³ 消防用補助高架水槽 1.0m ³ 泡原液圧送タンク 200L 制御盤	40台 15台 1台 1台 2台 1台 1台 1台 1台 1面	B1～12階	
スプリンクラー設備	スプリンクラーポンプ125φ×1080L/min×112m×37kW 圧力チャバー スプリンクラーヘッド 72°C/96°C 制御弁 テスト弁 警報盤 制御盤	1台 1810ヶ 一式 一式 一式	B1～12階	
不活性ガス消火設備	窒素ガスボンベ 83L/20.3m ³ ×26本 噴射ヘッド 窒素ガス制御盤 非常電源装置DC24V 起動容器箱:圧カスイッチ、電磁ソレノイド、窒素ボンベ1L入り 手動起動装置 その他:ダンパー復帰弁箱×1台、トランペット型スピーカー×1台	6ヶ 1面 一式 1台 1面	B1階 消火ポンベ室 1013m ³	
避難設備	救助袋 緩降機 避難はしご	5本 1台 4本	4階～8階(7階除く) 7階 9階	
自動火災報知設備				
・GR型受信盤	回線数:合計 840L容量: 255アドレス×6系統 火災表示676L、アナログ感知器、ガス漏れ、防火戸、ドアクローザー、危害防止用中継器、防煙垂れ壁、防火ダンバー、排煙機、スプリンクラー、S-P用辅助加圧、移動式泡消火、高架水槽、不活性ガス消火設備、ダクトフード消火、温度制御監視盤、エレベーター制御盤	1面	B1階 中央監視室	
・防災I/F盤	入力ユニット:無電圧a接点64点 出力ユニット:無電圧a接点128点 防災動力制御スイッチ(排煙機、予備)、諸表示窓(窒素ガス消火設備-自動・手動)、監査ボタン	1面	B1階 中央監視室	
・防災監視盤	1.9インチ液晶カラーディスプレイ無停電電源装置(1KVA、停電補償5分間) 火災第一報強調表示、感知器トレンドグラフ表示、避難誘導灯表示、消防隊進入口表示、広域表示、分割表示、拡大縮小表示、凡例表示、フルHD表示、操作(マウスドラッグ操作、画面拡大縮小操作、作動画面切替、火災発報試験等)、編集機能(部屋名、ユーザー設定スイッチ、ヘルプファイル)	1面	B1階 中央監視室	
・副受信機	モノクロディスプレイ(火災、ガス漏れ、防排煙)各1面	3面	1階巡回室 3階事務室 9階区民会館事務室	
・防災中継器盤	各1面	12面	B1階～10階	
・感知器	差動式 定温式 煙式	612ヶ	B1階～12階	
誘導灯設備			B1階～12階	
・非常用照明		400ヶ		
・避難口誘導灯		53ヶ		
・通路誘導灯		8ヶ		
・階段誘導灯		25ヶ		
・誘導用コンセント				
排煙設備				
・排煙機	(防排煙中継器-有電圧出力運動)	4台	7階	
・防炎垂壁	ロール式 (防排煙中継器-有電圧出力運動)	4台	8階～9階	
・防火ダンバー	復帰付 (防排煙中継器-有電圧出力運動)	51台	B1階～12階	
・排煙ダンバー	復帰付 (防排煙中継器-有電圧出力運動)	16台	4階～7階	
・防火戸	(防排煙中継器-有電圧出力運動せず、特定防火戸)	13台	1階～8階	
・防火戸	(防排煙中継器-有電圧出力運動)	115台		
・ドアクローザー	(防排煙中継器-有電圧出力運動)	4台	4階～7階	
・その他	起動制御盤、制御監視盤	一式		
連結送水管消防用水				
・専用栓				
・送・採水口				
・消防用水槽				
・消防用ポンプ				
・その他	起動制御盤、呼水槽	一式		

3. 空調熱源設備(空気調和機、パッケージ、送排風機、変風量装置は別紙有り)

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
熱源設備				
・吸収式冷温水機 (川重冷熱工業製)	ガス焚直焚吸収式冷温水機 冷凍能力 : 633 [kW] 温水量 : 1133 [L/min] 加熱能力 : 553 [kW] 暖房最大ガス消費量 656 [kW] 冷水量 : 1133 [L/min] 冷却水量 : 3180 [L/min]	2 台	B1階 熱源機械室	
・吸収式冷温水機 (川重冷熱工業製)	ガス焚排熱投入形吸収式冷温水機～ジェネリンク 冷凍能力 : 633 [kW] 温水量 : 1133 [L/min] 加熱能力 : 469 [kW] 暖房最大ガス消費量 556 [kW] 冷水量 : 1133 [L/min] 冷却水量 : 3180 [L/min]	1 台	B1階 熱源機械室	
・冷却塔 (空研工業製)	開放式低騒音型 冷却能力 : 1220×2台 [kW] 冷却水量 : 3180 [kW]	3 台	屋上	
・冷温水ポンプ (荏原商事製)	立型多段式 能力: 容量(吐出し量) 1130 L/min 壓力(全揚程) 31m 容量(吐出し量) 1130 L/min 壓力(全揚程) 25m 容量(吐出し量) 1130 L/min 壓力(全揚程) 38m	2 台 1 台 3 台	B1階 熱源機械室	
・冷却水ポンプ (荏原商事製)	冷却塔用片吸込渦巻型 容量(吐出し量) 3180 L/min 壓力(全揚程) 41m 容量(吐出し量) 3180 L/min 壓力(全揚程) 37.5m	2 台 1 台	B1階 熱源機械室	
・熱交換器	SUS製ブレード式 能 力 : 一次側循環量 550 L/min 二次側循環量 550 L/min	1 台	B1階 熱源機械室	参考: 図面データー
・冷温水ヘッダー (ホーコス(株)製)	型名HCS-1: 一次側冷温水ヘッダー(往) 300φ×4300L 型名HCS-2: 二次側冷温水ヘッダー(往) 300φ×3550L	1 台 1 台	B1階 熱源機械室	
	型名HCR-1: 一次側冷温水ヘッダー(環) 300φ×3300L 型名HCR-2: 二次側冷温水ヘッダー(環) 300φ×2470L	1 台 1 台		
・膨張タンク (ホーコス(株)製)	型名AFU-200:200L, 最高圧力0.78MPa, 608φ×1120H 型名AFU-1600:1600L, 最高圧力0.78MPa, 1216φ×2240H	1 台 1 台	1 2階室外機置き場 B1階 空調機械室	
・ガス式発電機 (ヤンマー製)	消費量 7.4. 6 kW(都市ガス 13A), 定格出力 2.5 kW(三相 3線式) 排熱回収量 3.8. 4 kW, 排温水量 110 L/min	1 台	1 2階屋上	

4. 衛生給排水設備

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
受水槽	6.0 m3	1 台	B1階	
高架水槽	1.2 m3	1 台	屋上	
汚水槽	3.0 m3	1 台	B1階	
雑排水槽	3.0 m3	1 台	B1階	
湧水槽	3.0 m3	1 台	B1階	
雑排水中継井	0.3 m3	1 台	B1階	参考: 図面データー
給水ポンプ	SUS製立型多段ポンプ自動交互運転 1.1 kW	2 台	B1階	
屋上給水ポンプ	加圧給水ポンプユニット 0.75 kW	1 台	屋上	
制御盤	給水ポンプ用	1 式	B1階	
その他	呼水槽、F.Mバルブ、量水槽、展示室給排水口()			
・量水器	棟一括 1台、4～7階展示用8台、冷却塔用2台			
・排水設備				
排水ポンプ	汚水用 80φ×700L/min×100kPa 3.7 kW×2 湧水用 65φ×400L/min×100kPa 1.5 kW	1 台 1 台	B1階ビット B1階ビット	参考: 図面データー
厨房用グリーストラップ	133 L (1580×780×295 H)	1台	8階	参考: 図面データー

5. その他設備

機器名称	内 容	数 量	設 置 場 所	備 考
昇降機設備	客用エレベーター設備(1～6号機) 各15人乗り 120～150m/min 荷物用エレベーター設備(7号機) 3000kg 4.5m/min 人荷用設備(8号機) 2000kg 9.0m/min	6基 1基 1基		
シャッター設備	鋼製重量シャッター 鋼製パイプシャッター	1 2台 1 台	2階～7階 1階	区画号SSS(2階)、6(3)、7(3)、8(3)、15(4.5.6.7×2) SS4(1階)
オートドア設備		8 台	1階	SSH(1階×4, 2, 3×2)
夜間機械警備設備	(警備会社により設置)	1 式	全館	
避雷器	東西塔屋屋根に各2本計4本設置	4本	塔屋	

設備点検基準表 (電気設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託						備 考
		日	週	月	3月	6月	年	
取引用変成器 (V C T)	巡視点検 外部詳細点検		○				○	外部損傷、異音、振動等 各部損傷亀裂等
断路器 (D S) (L B S)	巡視点検 外部詳細点検 作動点検		○				○ ○	受と刃の状況等 碍子取付金具等
遮断器 (V C B)	巡視点検 外部詳細点検 作動点検		○				○ ○ ○	外観、加熱等 機構付属装置状況等 操作具合等
開閉器 (A S)	巡視点検 外部詳細点検 作動点検		○				○ ○ ○	外観、加熱等 機構付属装置状況等 操作具合等
変圧器	巡視点検 外部詳細点検 絶縁油点検		○				○ ○	外部点検漏油振動等 観察点検付属装置等
計器用変成器 (C T・P T) (Z C T)	巡視点検 外部詳細点検		○				○	外部損傷、異音、振動等 各部損傷亀裂等
電力用コンデンサー (S C)	巡視点検 外部詳細点検 絶縁油点検		○				○ ○	本体、外部漏油音響 振動等、碍子腐食等
受配電盤	巡視点検 内部点検 外部詳細点検 保護継電器点検 避雷器詳細点検 絶縁抵抗測定		○ △	○		△	○ ○ ○ ○ ○	計器及び操作の異状等 加熱、損傷、断線等 △印増縮、除塵等 加熱損傷零点調整等 動作チェック △印外部損傷亀裂等 (巡視点検) ○印外部損傷コンパ ウント異状
直流盤	巡視点検 内部詳細点検 外部詳細点検		○	○		△	○	計器及の異状、異音等 加熱、損傷、断線等 △印増縮、防塵等 加熱、零点調整等
直流盤	整流器詳細点検 絶縁抵抗測定 接地抵抗測定					○	○ ○	発錆、増縮、防塵等
制御盤 (操作盤)	巡視点検 内部点検 外部詳細点検 リレー等点検 絶縁抵抗測定		○	○		△	○ ○ ○ ○	電圧電流のチェック等 ○印マグネット電磁作動状況 △印増縮、防塵等 加熱損傷断線零点調 整等 作動状況のチェック等

設備点検基準表 (電気設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託						備 考
		日	週	月	3月	6月	年	
蓄電池設備	巡視点検 外部詳細点検 電圧測定		○		○			線の損傷 架台腐食極板等
非常用発電設備	巡視点検 外部詳細点検 発電機 デイゼルエンジン 発電機盤 自動起動盤 コンピューター設備 蓄電池設備 燃料タンク 冷却水タンク 消音器(含煙道) 無負荷運転試験 自動電圧調整装置 及保護継電器点検 絶縁抵抗		○			○		燃料の有無、漏油 内部点検 〃 上記「蓄電池」に準 ずる 電圧周波数継電器の 作動等
母線	巡視点検			○				加熱、変色、接触部碍 子の損傷等
幹線	巡視点検 ブレーカー等点検 絶縁抵抗測定			○		○	○	加熱、変色等 温度上昇、作動状況等
接地線	巡視点検 接地抵抗測定				○		○	締付状況等
電動機等	巡視点検 外部詳細点検 異音振動温度点検 絶縁抵抗測定	△	○	○	○		○	△印音響回転異状等 ○印ベルト調整、注油、加熱確認等
中央監視盤	巡視点検 内部点検 外部詳細点検 継電器等点検	△		○	○		○ ○	△印運転前点検、表示 灯計器等 ○印コントロールスイッチ等 ヒューズ断線、増縮除塵等 制御回路、零点調整等 動作チェック等
分電盤	巡視点検 外部詳細点検 回路絶縁抵抗測定		○			○ △	○	開閉器変色異音異臭等 増縮除塵亀裂、ブレーカー等 △印展示室のみ
照明灯設備	巡視点検 外部詳細点検 照度測定	○					○ ○	不点管球点検及び交換 異音等

設備点検基準表 (電気設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託						備 考
		日	週	月	3月	6月	年	
配線	巡視点検 外部詳細点検 絶縁抵抗測定			○			○ ○	開閉器点検湿度塵埃等 開閉器器具の接続等
計器	指示値測定記録 巡視点検 外部詳細点検	○		○			○	メーター作動計測等 零点調整増縮除塵等
避雷針	巡視点検 外部詳細点検 接地抵抗測定			○			○ ○	損傷等 接地極の状況等
一般負荷設備	巡視点検 外部詳細点検 絶縁抵抗測定				○		○ ○	温度上昇等
電話交換設備 (別途委託)	巡視点検 外部詳細点検 整流器 蓄電池 交換機 主配電盤(MDF) 電話機			○			○ ○ ○	
放送設備 (別途委託)	巡視点検 外部詳細点検 非常警報操作装置 非常警報遠隔操作器 蓄電池 電源等制御器 增幅器 調整卓 駐車場放送器 スピーカー			○	○		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
インターホン設備	巡視点検 外部詳細点検 電源装置 インターホン				○		○	
電気時計設備 (別途委託)	巡視点検 外部詳細点検 親時計部 子時計操作部 充電器部 蓄電池 子時計	○		○		○ ○ ○ ○	○印時計指針調整 リレー等 油切れ等 整流器、ヒューズ等 容量チェック等 油切れ等	

設備点検基準表 (電気設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託						備 考
		日	週	月	3月	6月	年	
駐車場管制装置 (別途委託)	巡視点検 外部詳細点検 電源装置 満車制御部 信号制御部 端子部 検出部 信号機			○			○	電球、ミラー等
TV設備	巡視点検 外部詳細点検			△	○		○	△印屋外TV共聴設備 アンテナの破損等 ケーブル断線分配器 等の増締
防犯警報設備	巡視点検 外部詳細点検			○		○		

設備点検基準表 (空調設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期		年次点検別途委託			備 考
		日	週	月	3月	6月	
空調熱源設備							
吸収式冷温水機 ・本体 ・付属ポンプ ・操作盤 ・配管・弁等	始動前点検 外部点検 総合点検(シーズンイン、オン、オフ)	○	○		○		絶縁抵抗測定を含む各装置の点検、増締、除塵等(以下同様)
冷却塔	巡視点検 外部詳細点検 総合点検(シーズンイン、オン、オフ)		○				送風機補給水装置等 外観、ルーバー充填材、羽根車等 槽内掃除(使用前、使用後) ファン用電動機
冷却水、冷温水	巡視点検			○			パッキン継付具合圧力計等
制御盤	始動前点検 内部点検 外部詳細点検 リレー等点検 絶縁抵抗測定	○		○	△ ○ ○	○	表示灯、計器等 フューズ等△印増締除塵等 接地線、電圧端子、マグネット スイッチ等 コイル接点作動状況等
空調設備							
空気調和器	巡視点検 内部詳細点検 フィルター ファン 巻取装置 マノメーター コイル その他付属装置 絶縁抵抗測定			○		○ ○	異音振動フィルター等 交換 軸受増締Vベルト羽根車等 機構の点検等 フィン点検発錆状況等
空調設備							
エーコンテ [®] シヨー	巡視点検 内外部詳細点検 圧縮機 凝縮器 蒸発器 送風機 加熱器 加湿装置 電源部 その他付属装置 絶縁抵抗測定			○		○ ○	フィルター清掃異音振動等 冷媒サーモリレー送風機等
制御盤 (操作盤含む)	巡視点検 内部点検 外部詳細点検 リレー等点検 絶縁抵抗測定		○	○	△	○ ○ ○	電気設備の項と同様
電気式制御機器 (別途年次点検委託)	巡視点検 外部詳細点検 減圧弁 サーモスタット センサー [®] コントローラ ブースターレ [®] 等 電磁弁 空気式モーター ダイヤフラム その他付属品			○		○	損傷等 作動等
給排気換気ファン	巡視点検 外部詳細点検			○		○ ○	異音振動等 羽根車軸受ベア据付状況等

設備点検基準表 (給排水衛生設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託							備 考
		日	週	月	3月	6月	年	その他	
給水設備									
受水槽	巡視点検 内外部詳細点検	○	○						水の汚れ等 槽内の状況マンホール等
高架水槽	巡視点検 内外部詳細点検	○	○						水の汚れ等 槽内の状況マンホール等
量水器	巡視点検 外部詳細点検		○		○				漏水メーター作動計測等 漏水損傷等
水道栓	巡視点検		○						水漏れ等
揚水ポンプ	巡視点検 外部詳細点検		○		○				異音振動等 カップリング、グランド、パッキン軸受等
呼水槽	巡視点検 外部詳細点検		○		○				水量配管等 槽内の状況マンホール等
消防用水槽	巡視点検 外部詳細点検		○		○				水量配管等 槽内の状況マンホール等
排水設備									
排水槽 (汚水槽、 湧水槽)	巡視点検 内部点検		○		○				害虫の発生状況マンホール等 清掃
排水ポンプ (雑排水槽、 湧水槽)	巡視点検 外部詳細点検		○		○				異音等 揚水状況規定電流の確認等
汚水ポンプ	巡視点検 外部詳細点検		○		○				異音過熱振動等 油量チャッキ弁の清掃等
衛生設備									
衛生器具	巡視点検 外部詳細点検 便器 シースタンク 洗面器 掃除用流し		○			○			漏水詰り損傷等 洗浄水量の確認フラッシュバルブ等 ボーラタップの機能排水状況等 給水栓の機能取付状況排水等 〃 〃 〃
浴室	掃除点検	△	○						△印日常清掃 ○印陶器表面の状況排水等

設備点検基準表 (消防設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託						備 考
		日	週	月	3月	6月	年	
自動火災報知設備	巡視点検 外部詳細点検 受信機 副受信機 総合盤 電源部 感知器 通信装置 地区音響装置 発信機			○		○		変形取付状態ランプ電源等 増締除塵等を含む 表示灯の汚損スイッチューズ等 〃 〃 電圧チェックユーズ、開閉器等 未警戒機能障害等 通信状態等 鳴動等 周囲の状況作動等
消火栓設備	巡視点検 外部詳細点検 消火栓 消火ポンプ 制御盤			○		○		水源表示灯ホース等 障害操作部漏水開閉等 漏水圧力計フート弁等 電圧スイッチリレー等
スプリンクラー設備	巡視点検 外部詳細点検 スプリンクラーポンプ 圧力チャンバー 制御盤 テスト弁 スプリンクラーヘッド 警報盤 制御盤 絶縁抵抗測定			○		○		変形漏水取付状況等 変形漏水腐食等 圧力計電磁弁等 外形変形損傷等 腐食障害物等
窒素ガス消火設備	巡視点検 外部詳細点検 N ₂ ポンベ 選択弁 ダンパー 表示灯 操作箱 起動盤 警報装置 制御盤 絶縁抵抗測定			○		○		容器の取付弁の方向障害物等 開放弁装置等 開放装置等 自動閉鎖装置の変形破損等 点灯等 変形損傷等 取付状況扉等 警報音内容種別等
非常照明設備	巡視点検 外部詳細点検 照明灯 制御盤 蓄電池 絶縁抵抗測定			○		○		変形点灯破損等 異音振動過熱等 非常切替等

設備点検基準表 (消防設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託							備 考
		日	週	月	3月	6月	年	その他	
非常警報設備	巡視点検 外部詳細点検 非常警報操作盤 非常警報遠方操作器 出力制御盤 電源制御盤 蓄電池 スピーカー 絶縁抵抗測定			○		○			電源容量表示灯自火報運動等 非常放送の切替等 遠方操作の切替等 容量等 鳴動等
誘導灯設備	巡視点検 外部詳細点検 一誘導灯 絶縁抵抗測定			○		○		○	変形点灯破損等 異音過熱バッテリーコンセント等
泡消火設備	巡視点検 外部詳細点検 操作箱 薬剤貯蔵タンク 起動盤 制御盤 絶縁抵抗測定			○		○			変形破損表示灯障害物等 ホースの亀裂開閉状況等 薬剤漏れ配管等 標識スイッチ等
排煙設備	巡視点検 外部詳細点検 排煙機 排煙口 自然排煙窓 防煙垂壁 操作箱 制御盤 絶縁抵抗測定			○		○		○	変形損傷障害物等 電圧腐食ベルトブーリー等 取付状況腐食等 開閉状況等 欠損脱落作動状況等 ワイヤーピス落ち脱落等 ヒューズ表示灯等
避難設備	巡視点検 外部詳細点検 救助袋 避難梯子 避難タラップ			○		○			標識損傷障害物等 格納状況錆損傷固定環等 錆損傷等
非常コンセント	巡視点検 外部詳細点検 コンセント 絶縁抵抗測定			○		○		○	保護箱の変形損傷保護装置ランプ 電圧確認差込口等
連結送水管	巡視点検 外部詳細点検 送水口			○		○			損傷標識障害物等 結合部の点灯等

設備点検基準表 (消防設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期 年次点検別途委託						備 考
		日	週	月	3月	6月	年	
シャッター設備	巡視点検 外部詳細点検 シャッター 操作箱 制御装置 絶縁抵抗測定			○		○		損傷作動状態 錆破損等 スイッチ等 昇降装置停止位置等
防火ダンパー	巡視点検 外部詳細点検 ダンパー 感知器			○		○		変形作動状況等 変形作動状況錆等
非常進入口	巡視点検 外部詳細点検 進入灯 進入口 絶縁抵抗測定			○		○		表示灯損傷等 標識の汚損等 障害物開閉等
防災盤	巡視点検 内部点検 外部詳細点検 絶縁抵抗測定	○		△	○	○		常時監視△印ランプ点 灯状況 ヒューズ電源等
消火器	巡視点検 外部詳細点検			○		○		標識損傷設置場所等 腐食液漏れ安全装置操作装置等

設備点検基準表 (建築設備)

機器名称	点 檢 項 目	周 期						備 考
		日	週	月	3月	6月	年	
昇降機	巡視点検 内外部詳細点検 籠内 インジケーター 制御盤	△		○		○		△印始動前点検
一般シャッター設備	内外部詳細点検	△		○		○		
ブライド設備	巡視点検	△		○				
窓・扉等開口設備	巡視点検	△		○				
その他建築設備	巡視点検	△		○				

